# 平成27年度会計

します(金額はすべて1万円未満四ついて、大切なお金の使い道を報告5つの特別会計、2つの企業会計に9月市議会で認定された一般会計、

行政課財政係

りました。また、消費税率引き上げ万円余(前年度比∞・4%増)となふるさと応援寄附金は6億3千97

告

**【歳入】** のています。 が1.6%で全体の91%を占 が7.6 市民税が41.6%で全体の91%を占 歳入の52%を市税が占めています。

国庫支出金 35億869万円 (11.4%)

179億4,450万円 (58.2%)

市税

の充実に努めました。

の整備や保育園施設の老朽化に伴うの整備や保育園施設の老朽化に伴うの整備を行い、子育て環境ました。また、中央児童クラブ分館ました。また、中央児童クラブ分館

余(前年度比62%増)となりました。地方消費税交付金は14億9千22万円の影響が平年度化されたことにより

た。

·般会計歳入総額

308億2,504万円

47億963万円 (15.3%)

前年度比8.2%增

た。

そのほか

また、

ら 行い、施設の利用環境の臨海体育館の空調設備の 向 更

置費補助のほか、住宅におけるクリまた、住宅用太陽光発電設備の設 により、地球温暖化防止に寄与し、ンエネルギーの活用を支援するこ

上に努めました。新工事を行い、施

受けられるよう支援しました。している実態に即して適切な医療が防ワクチンの接種後に、現症状を有筋サクチンの接種後に、現症状を有

撤去工事を行いました。 学校の柔剣道場・卓球場の吊り天井事、新川小学校の屋内運動場と全中事、新川小学校の屋内運動場と全中

R動画「龍が護る街」を作成しまし定住につなげることを目的とし、P取り組みを紹介し、碧南市への移住、また、碧南市の魅力やさまざまな

総務費 行ないました。 まち・ 後5年間の目標や具体的な、碧南市人口ビジョンを踏まち・ひと・しごと創生法

に基づき、

しごと創生総合戦略」を策定しまし施策をまとめた「碧南市まち・ひとまえた今後5年間の目標や具体的な

土木費 棚尾地区都市再生整備計画 土木費 棚尾地区都市再生整備計画

4

## 広報へきなん 2016.10.15

# 総評

で

体の財政は健全な状態にあります。いずれも、値が少ないほどその自治全化度を数値として表したものです でも基準を下回り、2 の額などをもとに自治体の財政の健これらの比率は、赤字額や借入金

# 公営企業の資金不足比率を公表しま算の健全化判断比率を示す4指標と する法律」に基づ 昇の健全化判断比率を示す4指標とする法律」に基づき、平成27年度決「地方公共団体の財政の健全化に関 財政状況は健

### 

(畄位 %)

健主化判例比学		(単位 %)
指標	公表数值	早期健全化基準
実質赤字比率	_	12.57
連結実質赤字比率	-	17.57
実質公債費比率	0.9	25.00
将来負担比率	_	350.00
	1	

- ※「-」は実質的な赤字、将来負担が発生し ていないことを示しています。
- ●実質赤字比率は、一般会計などの赤字の割 合を示すものです。
- ●連結実質赤字比率は、市全体の会計の赤字 の割合を示すものです。
- ●実質公債費比率は、一般会計などが負担す る借入金の返済額などの割合を示すもので す。(3か年平均)
- ●将来負担比率は、一般会計などが将来負担 すべき借入金などの割合を示すものです。

#### 資金不足比率

を16億7千38万円発行.

歳入財源として借金

(企業プレに資金不足(赤字)の割合を示します)(単位 %)

(正来とこに負並不足(が子)の司口でかしより) (半位 /0)		
公営企業会計名	公表数值	経営健全 化基準
水道事業会計	_	
病院事業会計	_	20.0
公共下水道事業特別会計	_	

※「一」は資金不足でないことを示しています。

## 市税の内訳

健全化判断比率

資金不足比率を公表

します

項目	決算額
市民税	74億7,606万円
(個人)	(47億2,830万円)
(法人)	(27億4,776万円)
固定資産税	86億9,592万円
軽自動車税	1 億4,231万円
市たばこ税	4億8,608万円
特別土地保有税	627万円
都市計画税	11億3,787万円

#### 都市計画税の充当状況

項目	事業費	充当金額
公園事業	1億1,150万円	2,163万円
下水道事業	14億4,600万円	9億4,496万円
土地区画整理事業	2億5,155万円	4,114万円
地方債償還	1 億9,914万円	1 億3,014万円
合計	20億 819万円	11億3,787万円

#### 性即合計沖質

付別云司次昇		
会計名	歳入	歳出
国民健康保険	71億6,744万円	71億5,606万円
公共下水道事業	41億 21万円	39億1,215万円
訪問看護事業	5,776万円	4,504万円
介護保険	43億 128万円	41億4,907万円
後期高齢者医療保険	7億4,886万円	7億4,672万円

## 企業会計決算

## 水道事業

ハモテル		
	収入	支出
収益的収支	14億7,254万円	12億8,482万円
資本的収支	1 億9,719万円	6億8,199万円

#### 病院事業

決算額38億2千

	収入	支出
収益的収支	75億6,220万円	78億1,371万円
資本的収支	15億5,428万円	19億4,851万円

行政課財政係

市税は、

歳出は、決算額処億8千44万円で 京書などにより、対前年度比7.8増となり、道路や公 関などの整備にかかる土木費は、棚 尾地区都市再生整備計画事業に関連 は、南中学校本館校舎の建設工 事や臨海体育館の空調設備の更新工 事が臨海体育館の空調設備の更新工 事がにより、対前年度 618万円増(193%増). 事などにより、対前 となりま

5

一般会計

問合せ 治五入)

繰越金 14億9,614万円 (4.9%) 地方消費稅交付金 14億9,229万円 (4.8%)

市債 16億7,380万円 (5.4%)

※()内は構成比です。

民生費

84億8,336万円 (29.2%)

土木費

47億7,784万円 (16.4%)

総務費

45億8,850万円 (15.8%)

教育費

41億7,669万円 (14.4%)

衛生費 33億5,717万円(11.5%)

そのほか 37億491万円 (12.7%)

# ·般会計歳出総額

ました。とにより、

290億8,847万円 前年度比7.7%增

歳入は、決算額% 総括

そのほか 農業用水の安定供給およるため、老朽化した開水路をパイプるため、老朽化した開水路をパイプるため、老朽化した開水路をパイプラインに改修する県営碧南用水改修事業に対し、地元負担金を支出しました。また、市の中小企業の技術力や魅力をPRし、販路拡大につなげるため、ものづくりフェアの開催や中小企業の販路拡大事業に対して補助を行い、商工業の振興に寄与しました。そのほか、防災対策行動計画した。そのほか、防災対策行動計画した。そのほか、防災対策行動計画により実施しました。